

2025 年 3 月 19 日

TOPPAN 株式会社

TOPPAN、再生材使用比率約 30%を実現したスタンディングパウチが初採用
シーラント用リサイクルポリエチレンフィルムとリサイクル PET フィルムの組み合わせで実現、
ヴィークレア社の新製品「&Cream (アンドクリーム) セラムシャンプー 詰め替え」2 種に採用

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:齊藤 昌典、以下 TOPPAN)は、2023 年 9 月に開発したシーラント用リサイクルポリエチレンフィルムとリサイクル PET フィルムとを組み合わせることで、パウチに使用するフィルム全体の再生材使用比率約 30%を実現※1しました。

本製品は、株式会社ヴィークレア(本社:東京都港区、代表取締役社長:岸野 洋之、以下 ヴィークレア)の新製品「&Cream セラムシャンプー モイスト/スムース 詰め替え」での採用が決定し、2025 年 4 月 1 日(火)より販売します。この製品は、ヴィークレア社の従来製品と比較して、包材のライフサイクル全体での CO₂ 排出量を約 7%削減※2 できる見込みです。



ヴィークレア「&Cream セラムシャンプー モイスト/スムース 詰め替え」

■背景

日本政府が提唱するプラスチック資源循環戦略では、プラスチック資源について、2025 年までにリユース・リサイクル可能な材質構成に置き換えること、2030 年までに容器包装の 6 割をリユース・リサイクルすること、プラスチック資源の再生利用を倍増することなどのマイルストーンが策定され、リユース・リサイクルの推進は喫緊の社会課題となっています。また、官民一体で行う CLOMA(クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス)※3 では、海洋プラスチックごみの問題解決に向け、容器包装プラスチックへの再生材使用率を 2030 年までに 30%とするマイルストーン「Circular 30 by 30」を設定しています。

株式会社ヴィークレアは、新ブランド「&Cream」で製品の容器に環境配慮素材を用いる初の試みを実施。「&Cream」は『使うことで、あなたも地球も美しく』というコンセプトのもと、人と地球にやさしいブランドを目指し、環境に配慮した取り組みを行っています。製品本体だけでなく、詰め替えパウチにも環境に配慮した素材を使用しました。1アイテムで手軽に美しい髪へ導くオールインワンヘアケアのクリームシャンプーは節水にもつながり、商品を使用しながら環境保全に関わっていく仕組みづくりに努めています。

TOPPAN は、2021 年 5 月に公表した中期経営計画において、「DX(Digital Transformation)」と「SX(Sustainable Transformation)」によってワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーとして、持続可能な社会の実現と企業価値の向上をはかるとし、重点施策の一つとして「環境対応」への取り組みを掲げています。再生材の活用を促進するために、パッケージの主要素材で再生材活用の取り組みを進めています。

■ 再生材活用スタンディングパウチの特長

・再生材フィルム活用による再生材比率向上の取り組み

TOPPAN は軟包装における主要素材である、PE(ポリエチレン)、PP(ポリプロピレン)、NY(ナイロン)、PET(ポリエステル)などの再生材フィルムを積極的に活用する取り組みを推進しています。今回は、シーラント用リサイクルポリエチレンフィルムとメカニカルリサイクル PET フィルムを組み合わせることで、再生材比率約 30%のスタンディングパウチを実現しました。

・シーラント用リサイクルポリエチレンフィルムの特長

フィルムメーカーで製造時に発生する端材を TOPPAN で再生ペレットに変換し、フィルムメーカーでシーラント用リサイクルポリエチレンフィルムに製膜します。食品や医療医薬品用途の製品を生産している衛生性が担保された TOPPAN の工場に、再生樹脂化の専用検証設備を導入し、製造技術、生産方法を確立。フィルムメーカーとの連携により、リサイクル原料(端材)を厳密に管理した、再生樹脂を活用したフィルムです。

今回使用したシーラント用リサイクルポリエチレンフィルムの再生材比率は 16%※4 となります。また従来品と比べ、フィルムとして約 11%の CO₂排出量削減※5 が可能です。



リサイクルポリエチレンフィルムの製造スキーム

© TOPPAN INC.

■ 今後の展開

多層構成フィルム容器のなかでも、シーラント(ポリエチレン)の重量比率の高い詰替えパウチなど、日用品業界を中心に拡販を開始します。その後食品業界等へ展開し、関連受注も含めて 2025 年度に 50 億円の売り上げを目指します。

■TOPPAN グループのサステナブルブランド「SMARTS™」について

・サステナブルな未来に、スマートな選択を

「SMARTS™」は、パッケージを起点とした TOPPAN グループのサステナブルブランドです。パッケージで培った技術・ノウハウに、マーケティング・DX・BPO などのリソースを掛け合わせ、バリューチェーンに沿った最適な選択肢を提供します。TOPPAN は、「SMARTS™」が持つ多彩なソリューションで、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現に貢献します。



URL:<https://www.toppan.com/ja/living-industry/packaging/sustainability/>

※1 パウチに使用するフィルム全体の再生材使用比率約 30%を実現
当社算定。フィルムの重量から算定した設計値。

※2 CO₂排出量を約 7%削減

当社算定。PE や PET などのバージン樹脂 100%のフィルムを使用したスタンディングパウチの従来品との比較。算定範囲はスタンディングパウチに関わる Cradle to Grave (①原料の調達・製造、②製造、③輸送、④リサイクル・廃棄)。

※3 CLOMA (クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス)

海洋プラスチックごみの問題解決に向けて、プラスチック製品のより持続可能な使用並びにプラスチック廃棄物の削減につながる革新的な代替品の開発及び導入普及を図るなど、業界の垣根を越えて経済界全体としての活動を、官民一体となって企画・推進する団体、プラットフォーム。

※4 シーラント用リサイクルポリエチレンフィルムの再生材比率は 16%
当社設計値。

※5 フィルムとして約 11%の CO₂排出量削減

当社算定。バージン樹脂 100%のフィルムとの比較。算定範囲はシーラントフィルムに関わる Cradle to Gate (①原料の調達・製造、②製造)。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上